

さんようおのだ
銀 麗

第67号

【令和6年1月】

編集・発行／

公益社団法人 山陽小野田市

シルバー人材センター

☎ 0836-84-0448

FAX 0836-84-0667

E-mail sanyo-onoda@sjc.ne.jp



お祝い夢花火

新年のご挨拶

理事長 藤村 安彦



謹んで新春のお慶びを申し上げます

明けましておめでとうございます。新年のスタートにあたり、会員・役職員の皆さんに年頭のごあいさつを申し上げます。

去年は、コロナウイルス感染症も落ち着き、インバウンド需要がコロナ前までに回復したり、日経平均株価がバブル以来の最高値をつけたりするなど人々の暮らしに明るい兆しが戻ってきました。一方、気候変動に伴う自然災害の多発、ウクライナ戦争等によるエネルギー需給の不安、北朝鮮の弾道ミサイル開発など、さまざまな問題や不安が増えています。また、身近では、引き続き物価上昇に追いつかない年金で、わたしたち高齢者の生活に対する不安はますます増えています。

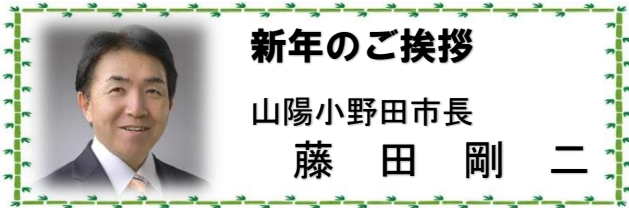
このような中、シルバー人材センターを取り巻く状況は、令和5年11月末現在で会員数393人（コロナ以前の令和元年同月比107人の減）、事業収入額1億7,117万円（同341万円の増）と事業収入については、最低賃金の改定やインボイス制度への対応による事務費の増収により、コロナ以前と同程度になりましたが、会員数については、依然、大幅な減少となっています。現在の少子高齢社会における人手不足は深刻な問題ですが、わたしたち高齢者が、それぞれにふさわし

い働き方をすることで、人生100年時代を健康で豊かに暮らせるとともに、この問題にも対処できることとなるので、是非、お友達やお知り合いの方にシルバー人材センターへの登録や活用を勧めてください。また、去年も最低賃金の大幅な改定があり、配分金を改定したので、請負金額の上昇が予想されます。引き続き、発注者様に対して「親切」、「丁寧」、「安心」のシルバー人材センターのイメージを大切にして、これまで以上に業務に精励しなければなりません。さらに、秋以降には、いわゆるフリーランス法の施行が予定されており、発注者、会員、シルバー人材センターの契約関係が変更されることとなります。詳細については、今後、折に触れてお知らせすることになりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、今年の干支は、甲辰（きのえ・たつ）です。甲辰は、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているそうです。先行き不透明で、厳しい時代ではありますが、天翔ける龍のように、力強くこの一年を過ごしていきましょう。本年も皆さんとご家族のご健勝とご多幸を祈念して、私の年頭のごあいさつとさせていただきます。

謹賀新年

理事長	藤村 安彦	理事	谷川 百枝	業務係長	梶山 義彦
常務理事	清水 保	理事	田原 澄江	職員	松吉 勉
理事	壺岐 利雄	理事	伯野 憲治	職員	田中 宏雄
理事	小野山 雅和	監事	植村 豪	職員	三宅 晋也
理事	甲斐 隆之	監事	福田 好孝	職員	池本 憲治
理事	笠井 秀雄	事務局長	清水 保	職員	伊豫 美佐緒
理事	清水 悦子	総務係長	尾山 章子		

**新年のご挨拶**

山陽小野田市長
藤田 剛 二

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本市市政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

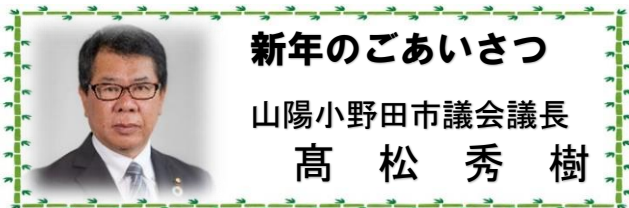
人生100年時代とも言われる今日において、働く意欲がある高齢者の方々に就業の機会の確保と社会参加の場を提供するシルバー人材センターの役割は、より一層重要なものとなっています。コロナ禍、ウィズコロナの時代を通じて、市民の暮らしを支えるサービスを提供し続けていただいている皆様の姿に、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

本市は、中期基本計画の2年目に入っており、市民・企業・団体の皆様をはじめ、多くの方々と力を合わせ、「協創によるまちづく

り」に取り組んでおります。基本事業の一つとして、高齢者が地域社会の様々な分野で活躍できる「生涯現役社会づくりの推進」を位置付けており、事業の推進にはシルバー人材センターの存在が不可欠です。会員の皆様が、長年にわたり培ってこられた知識・経験・技能を活かしながら様々な場面で活躍し、自身の健康と活力ある地域づくりに貢献していただければと思います。市としても、市民一人一人が希望をもっていきいきと暮らしていくことができる「スマイルシティ山陽小野田」の実現に向けて諸施策を推進してまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山陽小野田市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と藤村理事長をはじめ職員の皆様方並びに会員の皆様にとりまして、本年が幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

**新年のごあいさつ**

山陽小野田市議会議員
高松 秀 樹

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、令和6年の新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターにおかれましては、平素から、本市の地域福祉の向上と活性化に多大なる御貢献を賜り、深く感謝申し上げますとともに、本市議会に対しまして、温かい御理解と御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」となり、感染拡大防止と社会経済活動の両立が図られ、少しずつ社会に活気が戻ってまいりました。

そのような社会情勢の中、「共働・共助」の理念のもと、高齢者による多様な社会参加の促進を通じて、これまで蓄積された豊富な知識

や経験を生かし、地域社会に還元されていることに、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

さて、住民の約35%が高齢者である本市にあっては、高齢者の方々が健康で生きがいを持てる生活を実現しつつ、生涯にわたり活躍できる地域社会の構築が必要不可欠であると考えております。

会員の皆様におかれましては、技術的分野、折衝外交分野など様々な場面で経験や知識をいかんなく発揮され、御活躍されますことを御期待申し上げます。市議会といたしましても、本市が「希望をもち健やかに暮らせるまち」となりますよう、誠心誠意努めてまいりますので、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターのますますの御発展と、会員の皆様方にとりまして、令和6年が幸多き1年となりますことを心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。

令和5年をふりかえる

1月

30日 県連合会第2回事業委員会／山口市

2月

7日 県連合会第3回事務局長会議／山口市
 14日 県連合会第4回理事会／山口市
 15日 会計経理担当者研修会／山口市
 21日 作業器具メンテナンス講習会／東沖
 緑地公園



21日 県連合会班長・リーダー研修会／須
 恵地域交流センター



3月

3日 シルバー事業情報交換会議／Web
 7日 安全就業委員会／当センター
 14日 第7回理事会／当センター
 23日 県連合会第5回理事会／山口市
 23日 県連合会女性会員拡大協議会／山口市



4月

21日 監事会（監査）／当センター
 24日 交通安全対策協議会幹事会／市役所
 26日 第1回理事会／当センター

5月

19日 県連合会監事監査／山口市
 30日 定時総会／市民館

山陽小野田市シルバー人材センター

令和5年度定時総会



▲理事長あいさつ

15年度定時総会



▲市長祝辞



▲市議会議長祝辞（代理藤岡委員長）



▲剪定現場パトロール



▲出席者34人、委任状263人、議決権行使書17人、計314人の参加

- 15日 県連合会第1回事務局長会議／山口市
- 20日 県連合会定時総会／山口市
- 22日 全国シルバー人材センター事業協会定時総会／東京都
- 28日 県連合会女性会員拡大協議会／山口市

7月

- 1日 安全・適正就業強化月間（～31日）
- 4日 第2回理事会／当センター
- 5日 県連合会第1回事業委員会／山口市
- 6日 介護サポート講習／市民館



6月

- 1日 交通安全対策協議会総会／市民館
- 5日 県連合会第1回理事会／山口市
- 13日 安全就業委員会／当センター



- 18日 安全運転管理者講習／市民館
- 28日 県連合会安全就業推進大会／山口市



▲草刈現場パトロール



8月

23日 市長・市議会議員へ要請行動／市役所



▲藤田市長へ



▲高松議長へ

9月

- 12日 第3回理事会／当センター
- 22日 県連合会第2回理事会／山口市
- 26日 安全就業委員会／当センター



▲草刈現場のパトロール

27日 県連合会職員研修会／山口市

10月

- 1日 シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（～31日）
- 11日 剪定講習会・講義（県連合会主催）／市民館



- 12日 剪定講習会・実技（県連合会主催）／東沖緑地公園



- 13日 県連合会第2回事務局長会議／山口市
- 17日 理事長杯グラウンドゴルフ大会／厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場



- 25日 県立入検査／当センター
- 27日 職業紹介責任者講習／福岡市
- 31日 県連合会派遣担当者会議／山口市

11月

- 7日 指定管理者選定委員会／市役所
- 7日 第4回理事会／当センター
- 9日 シルバーボランティア活動／市内



▲市民館周辺の道路清掃



▲厚狭駅周辺の道路清掃



▲埴生駅周辺の道路清掃





▲高千帆児童館の草刈



▲厚狭小の剪定



▲有帆児童館の草刈



▲高千帆中の剪定

29日 県連合会派遣労働者教育訓練／市民館

12月

6日 契約方法の見直しコンサルティング／
山口市

19日 第5回理事会／当センター



インフルエンザの予防について

山陽小野田市健康増進課 保健師 内海由美子

今年は全国的に夏頃からインフルエンザが流行しています。元気に冬を過ごすためにも、予防方法を紹介します。

① 手洗いやアルコールによる手指消毒

手についたウイルスが体内に入ることを予防するためには、手指を清潔に保つことが大切です。外出後、食事や調理する前、咳やくしゃみをした後は、流水で石鹸による手洗いまたは、アルコールによる手指消毒をしましょう。



② 咳エチケット

主に咳やくしゃみをした時、口からウイルスが含まれた小さな水滴が飛びます。普段から咳エチケットに努めましょう。

③ 日頃からの健康管理

栄養バランスのとれた食事や定期的な運動、十分な睡眠など、日常的な健康管理に努めましょう。

④ 人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザの流行時期は、特に高齢者、呼吸器や心臓の病気、糖尿病、腎臓病、免疫不全などの病気をもつ方、体調の悪い方、睡眠不足の方は、人混みや繁華街への外出は控えましょう。外出して人混みに入る場合は、ある程度、飛まつ感染などを防ぐことができる不織布製マスクを着用することは、一つの防御策と考えられています。また、症状があるときは周囲にうつさないためにも、無理をして外出することは避け、早めに受診しましょう。

⑤ 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、ウイルスや細菌などから身を守る気道の働きが低下するので、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って、50～60%の適切な湿度を保つことが効果的です。

⑥ インフルエンザ予防接種

現行のインフルエンザワクチンは接種すれば、インフルエンザに絶対かからない、というわけではありません。しかしインフルエンザの発症を予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関しては、一定の効果があります。満65歳以上の方と満60歳以上で一定の条件に当てはまる方は、令和5年10月1日～令和6年2月29日まで、「高齢者インフルエンザワクチン」公費助成があります。



若山公園さくらまつり

編集後記

新型コロナが感染症法上の5類に変更され、ウィズコロナの時代となりました。行動制限なしの平常対応となり、日常が戻ってきたことが実感されます。

令和6年が皆様にとりまして素晴らしい1年となりますことをお祈りいたします。

会報編集委員会

委員長	小野山	雅和
副委員長	清水	悦子
委員	清水	保